



# 山梨岳連

紙 名：野村静谷氏  
 (毎日書道展審査員)  
 発 行 山梨県山岳連盟  
 (年4回)  
 発行人 秋山 泉  
 編集人 広報委員会  
 (深沢 健三)  
 事務所  
 〒400-0304南アルプス市吉田166-2  
 (望月 啓治方)  
 (1部 100円)

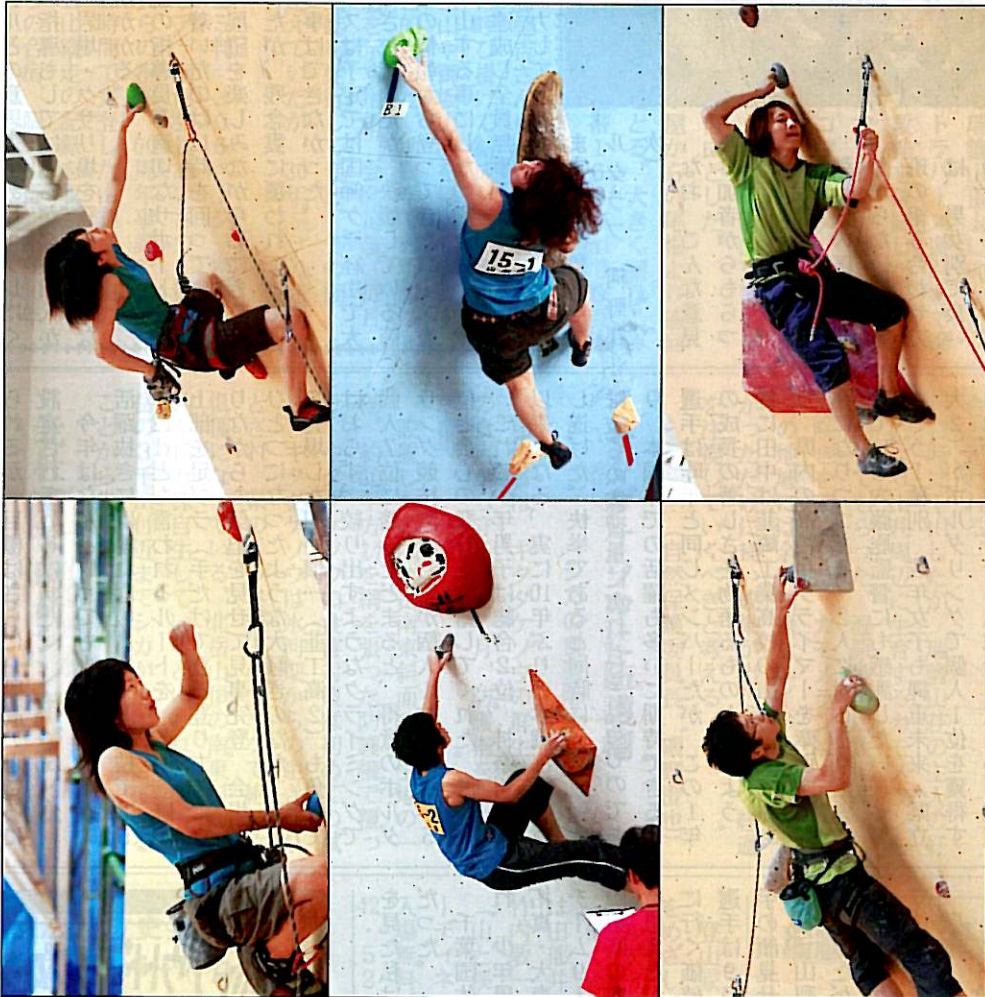
## 少年男女が国体切符

関東予選 成女わずかに届かず

7月17、18日の2日

間、第65回国民体育大会山岳競技関東ブロック大会が開催された。会場となった群馬県総合スポーツセンター(前橋市)の体育館内に仮設されたリード、ボルダリングウォールで行なわれたが、折しも梅雨明けの猛暑と重なり、空調のないアリーナでは文字通りの熱戦が繰り広げられた。

ルールは一昨年の山梨大会同様に、高さ12m程度のリード競技と、幅12m4面の壁で行うボルダリング競技の個人順位のチーム合計を争う。特にボルダリングでは12分間の競技時間中は監督が選手に対してムーブ(クライミングの動きや技)や時間配分などの戦略を口頭で指示することが許されていて、選手個人の技量の他にもチーム戦術が勝敗を決することも重要な要素になっている。



左列 少年女子の安田あとり(上)と矢崎莉奈  
 中列 成年女子の縄重未来(上)と大利さき子  
 右列 少年男子の若尾龍隆(上)と田中慎一

今年、山梨チームは、前年の新潟国体の成年選手2人が監督としてチーム入りしたことで、技術的によりの確かな指示を出せる

位得点を独りで稼いだす展開になった。リード競技はただひとり余裕の完登。ボルダリングも2位でフィニッシュ(2面へ)

ようになった。優れた選手に指導的なポストに就いてもらって、近年急激に向上する競技レベルに対応しようというわけである。この辺、クライミングをあくまで個人競技としてとらえて、強化は個人レベルで取り組む県もあるようだが、競技人口の少ない山梨県では、年齢性別を問わず互いを高め合えるような練習環境の構築が、国体を通じて進めば良いと考えている。

山梨チームの成績だが、少年女子では今年も安田あとり(英和高1)が安定した強さを見せてチームの順位を上げてくれた。

山のニュース 山の本 **山梨日日新聞** 好評「新アタック山梨百名山」

購読の申し込みはフリーダイヤル 0120・320・117

本の申し込みは 055・231・3105



### 78人が参加して 乾徳山チャレンジ

山梨百名山チャレンジ登山(8月8日)は今年、岩場のある乾徳山(2031m)が選ばれた。天気は曇っているが、もし雨になったらあの岩場をどうしようか? 1人考えていた。マイクロバス2台で予定どおりエルクを7時に出発、甲府駅経由で参加者を受け、郡内方面の参加者と牧丘の道の駅で落ち合い、登山口である大平牧場(1300m)へ向かう。

R140から大平牧場への道は狭く、ドライブも冷や汗ものだっただろう。車50台駐車可能な広い場所だ。セレモニー、望月岳連副会長が歓迎のあいさつ。全体の参加者78人、中・高が主体である。各班ご



山頂で記念撮影する参加者



とに準備運動を行い9時、乾徳山を目指す。扇平(1850m)に着くまでに廃道となった林道を4回ほど横切った。参加者から足がツレルとの意思表示あり、ツレにくい歩き方の指導もしては見るが? 78人からの団体、岩場・クサリ場を登るにはかなりの時間がかかる。

山岳連盟の指導員が適切なサポートを行い、山頂に着いたのは12時を回っていた。360度の展望を楽しみながらおにぎりを食べていたが、残念雲に覆われていて展望を楽しむ事はできなかった。

下山コースは予定では国師ヶ原経由で大平牧場へとされていたが、決壊している箇所があるとの情報から登ってきたコースをそのまま下山する事にした。安全第一、今日の目的を達成し全員無事下山することができた。協力してくれた多くの人に感謝します。(山梨メープルクラブ 河野邦次)

なお、こんな意見を参加者からもらった。

- ・ 一般参加者と岳連執行部の区分けが分からない
- ・ 班の組み合わせ方は、男女別が良いのか?
- ・ 安全登山に対する現場での具体的指導をお願いしたい
- ・ 各山岳会の紹介パンフレットはないでしょうか

(1面から)てチーム総合3位。これで、少年女子チームは2年連続のブロック通過になった。皇后杯6位の昨年の成績を超えるか、目標はさらに一段高いところに設定されているはずだ。

今年は何んといつても少年男子チームの活躍抜きには語れない。リード競技では5・12dとも言われるルートを、若尾龍隆が上部を足ブラ(手だけで登る登り方)になりながらも気迫を見せて見事完登。会場がひとつになったような大騒ぎのなか二番手で登場した田中慎一(韭工高2)も負けてはおらず、絞り出すようなクライミングで個人7位に踏みとどまると、得意のボルダリング競技では若尾が個人1位、田中が5位と会心の登りを披露してくれた。

これで少年男子は総合2位。神奈川国体以来となる、実に10年ぶりの本戦出場を成し遂げた。快挙であると同時に、この強さは彼らの練習量に裏打ちされたものであり、本国体での活躍も多いに期待できる。選手は昨年と同じメンバーだが、この1年の成長の著しさを物語るものと言えよう。特に田中は韭崎工業高校の山岳部員でもあり、県内の高校生クライマーを牽引する存在になりつつある。2人に対し日々指導されている内藤聡監督にも感謝したい。

もう1種別、成年女子も縄重未来(県立大2)がボルダリングで個人1位を獲得するなど善戦し、チーム総合3位という成績だったものの、突破枠2県という条件に悔しい敗退。しかし、内容的には次につながる惜しい内容だった。

全体を通して山梨選手の活躍が印象的な大会であったが、数字でみる成績以上に、若い山梨選手たちの度胸のいい登りっぷり

を見た私は、胸のすくような爽快な心持ちだった。

千葉国体は10月2~4日の日程で開催され、少年男子、少年女子、成年男子(遠藤拓真・大森僚平 監督 渡辺晴彦)の3チーム9人が出場する。ブロック大会では山梨県の応援は他県と比べると少ないように思えたが、3種別が出場する本国体は見に行く価値十分ではなからうか。また出場選手は9月12日の県体育祭りでは、国体選手顔見せと激励セレモニーも企画されている。山梨クライマーの誇りとして、ぜひ応援いただきたい。

#### 【ブロック大会成績】

- ▽成年女子(縄重未来・大和さき子ペア 監督 畑野克実) リード3位、ボルダリング3位、総合3位
  - ▽少年男子(若尾龍隆・田中慎一ペア 監督 内藤聡) リード2位、ボルダリング2位、総合2位
  - ▽少年女子(安田あとり・矢崎莉奈ペア 監督 安田賢) リード3位、ボルダリング3位、総合3位
- (競技委員長 山森政之)

登山・アウトドアのプロショップ  
OUTING PRODUCTS  
**エルク**  
〒400-0047  
山梨県甲府市德行4-13-9  
TEL: 055-222-1991  
e-mail: elk@elkinc.co.jp  
http://www.elkinc.co.jp  
☆ホームページもご覧ください!!!

# カモメラン群落確認

## レインジャー 瑞牆山で研修

た。尾根に出て1730mでカモメランの葉のみ数株確認したが、花卉は見当たらず不発であった。今年は春が寒かったせいかわ開花が遅れたものと思われる。時間的に余裕があるため、定経路ルートではないが各班で瑞牆山頂上に向かう。

平成22年度第1回の山岳レインジャー高山植物現地学習会を6月12日、瑞牆山で実施した。奥秩父の希少種は少ないものの、昨年度の探索結果で瑞牆山荘から富士見平小屋への尾根にカモメランが確認されたため、本年度から定経路調査に加えられた。毎年、高山植物現地学習会を開催し15回目を数えるが、年ごと山岳レインジャーの意識の高まりに大変感謝したい。今回は8団体26人が参加し、いつも通り主講師の渡辺真悟さん、副講師の遠山若枝さん、荒木陽一さんの指導で3班に分かれ実施した。

瑞牆山荘から林道手前の沢1600mに準希少種のクリンソウが約60株満開だった。

## 60周年で記念誌発行

### 御坂山岳会「御坂層」

御坂山岳会(羽田政人会長)は6月19日、創立60周年式典を富士吉田市内で開くとともに、機関誌『御坂層』(題字・中村星湖)第73号「写真」を記念誌として発刊した。

同会は昭和25年の創立。民俗学研究者



73号はB5判、306ページ。巻頭カラーグラビア、羽田会長あいさつ、秋山泉岳連会長らの祝辞、60周年事業で実施し15日と12時間で完登した山梨百名山の記録、大雪山縦走の記録を収録。また平成3年からの合宿、個人山行、昭和60年から30年間の事業記録などを紹介。富士山の遭難救助活動も4つの事例を報告している。

見当たらず不発であった。今年は春が寒かったせいかわ開花が遅れたものと思われる。時間的に余裕があるため、定経路ルートではないが各班で瑞牆山頂上に向かう。富士見平小屋からのトラバース道沿いで準希少種イチヨウラン数株を確認した。その他、頂上まではアズマシヤクナゲ、ミヤマカタバミ、キバナノコマノツメ、ミヤマハシシヨヅル、コヨウラクツツジなどの開花が見られた。晴天のもと、瑞牆山頂で昼食を摂り、後の行動は自由とした。

帰路は富士見平小屋からの尾根より速回りして林道ルートをとる。大きく回りこみ大きな沢筋の湿原地帯1650mで数百株

だった伊藤堅吉さんらが、富士北麓の登山愛好者と呼び掛けて結成した。登山とともに富士山や御坂山塊を幅広く研究することを目的とした。地質学で御坂層は特定の地層を示す用語。会発足後、毎月同名の機関誌を発行してきた。その後、72号で途絶えていたが、30年ぶりの発刊となった。

規模のカモメランに出会う。開花は八分咲きでまだつぼみも多い。葉のみ数株確認した尾根より沢が始まる北斜面で、この一帯に生育分布しているものと断定した。今後、実態を詳細に調査するとともに二ホンシカの被害も予想されるため、保護も考慮すべきと思われる。

登山家の田部井淳子さんが「世界の山々をめざして」と題して基調講演。続いてパネリストの山の魅力」を行う。パネリストは田部井さん、白倉政司市長、青年小屋の竹内敬一さん、クライマーの天野和明さん。「山と渓谷」元編集長の神長幹雄さんがコーディネーターとなって魅力を語り合う。入場無料。申し込みは市観光課0551・42・5216へ。

瑞牆・金峰・横尾の山行時には  
〈コーヒー・季節料理・お食事・宿泊〉  
**五郎舎**  
みずがきの宿 ごろうや  
でおくつろぎ下さい。  
TEL(0551)45-0329

## キタダケソウに防護柵

### シカの食害防止で環境省

環境省は、キタダケソウの群生地をシカの食害から守ろうと7月、防護柵を設置した。

設置したのは北岳南東斜面の群生地の一部。約60平方メートルを網を張った防護柵で覆った。キタダケソウの食害対策は初めての試み。キタダケソウは水河期からの生き残りとして、県のレッドデータブックで絶滅危惧種になっている。北岳山頂の南東斜面に10〜15万株自生しているといわれるが、北岳の3千メートル付近までシカが上ってきていることから先手を打った。

## 北杜市で山岳シンポジウム

北杜市で9月12日、山岳シンポジウム「北杜の山々に魅せられて」杜のまち・ほくとの魅力を語る(長坂コミュニティ・ステーション、午後零時半開場)が開かれる。

医療法人 立史会  
理事長 今井立史(スポーツドクター)  
**今井整形外科医院**  
TEL 055-232-7411  
お年寄りのリハビリと介護  
介護老人保健施設 **ノイエス**  
TEL 055-275-1165



山 行 記 録

80周年で四川へ  
大姑娘山に登頂

●南嶺会

▽2010年6月26〜7月5日  
▽メンバー 久保田明宗、清水日出勇、  
長田広、内藤順造、小林勝行、所一路、渡  
辺龍男、保坂照行、森北信夫、望月泰孝、  
小宮山稔

南嶺会は、今年6月で設立80周年を迎え  
た。70周年時にはカナダ・セルカーク山群  
に出かけたが、今回は「とりあえず」下見  
に行こうと話がまとまり、四川省の大姑娘  
山(5025m)に6月26日から7月5日  
の10日間の予定で出かけた。隊員は会の先  
輩が主体の11人。年齢は56〜74歳、平均年  
齢が65歳を超える非常に年齢層の高い隊と  
なった。

大姑娘山は、チベットの東に位置する秀  
峰大姑娘山(6250m)につながる一連  
の山で、展望も良くツアー登山にも使われ  
ている。技術的な問題よりも高度順応が課  
題となる山だ。そのため、登山期間や隊員  
の体力も考慮し、千駄ヶ谷のミウラドルフ  
インズで2回の低酸素訓練を受け出発し  
た。

成都へは上海経由で入り、地元旅行社の  
通訳と合流する。翌朝、四川省登山協会の  
ガイドと医師を乗せ、借り上げバスにより  
四川大地震で打撃を受けた都江堰からの本  
来の道を迂回し、挟金山峠(4100m)  
を経由し日隆(リーロン)に入った。管理  
事務所で入山手続きを済ませ、馬8頭に幕



大姑娘山に登頂

営用道具を付け、新たに連絡官と地元ガイ  
ド、馬方を伴い総勢18人で標高3600m  
のBCに向かう。BCまでの道は、大海子  
までの観光ルートとなつていて、整備  
はされているが馬糞がいたる所にある。B  
Cで高度順化後、C1(4200m)に向  
かう。

7月1日、早朝より頂上アタックを目指  
す。途中、天気が崩れ4800mのゴルカ  
ら頂上へ向かう所で、激しい落雷と雹に見  
舞われた。これ以上は危険と判断し登頂を  
断念、全員ゴルに引き返す。しかし、ゴル  
で記念撮影などをしていてうちに天気が回  
復する兆しが見えたため、再度、希望者を  
募り頂上へチャレンジすることにした。

途中、残雪はあったが問題はない。トラ  
ンシーバーに断続的に雷の雑音が入って  
くるなか、30〜40分程度で頂上に着いた。気  
象条件もあり早々に頂上から引き上げた  
が、下りではまた激しい雨になった。今回  
は全員での登頂を目指していたが、天候の  
具合により4人しか頂上を踏めなかったこ

とが非常に悔やまれる。

予備日があればと考えるが、帰路の雅安  
まで20時間の車の移動を体験すると、これ  
が最善と思える。来年秋には、80周年記念  
式典を予定しておりますのでよろしくお願  
いします。  
(小宮山 稔)

大滝、ナメ、イワナ

二王子岳七滝沢

●雪稜クラフ

▽7月17〜19日  
▽メンバー 岩間、田中、細田、岩間典  
7月17日(晴れ一時雷雨)

朝5時に甲斐市役所に集合し内ノ倉ダム  
まで車で入る。本流沿いの林道を歩き七滝  
沢に入ると巨岩のゴロが続く。腰までの  
渡渉の繰り返しと、巨岩の乗越しに加え、  
うだるような暑さで体力を消耗する。

全身ずぶ濡れになって巨岩を越えると大  
高巻きの始まりだ。5段100m滝の高  
巻きは、手前の滝の左岸についた踏み跡か  
ら入る。今日のテン場は、高巻きに入って  
すぐにある広い所。大滝下で尺イワナを釣  
る。

内ノ倉ダム(10・25)―七滝沢出合(11



七滝沢の核心部

沢は緩やかになるが、平瀬の間  
には小滝やゴルジュがあり、先  
程までの緊張感はないが気は抜  
けない。やがて三俣となり今日  
のテン場。本日はイワナ5匹を  
釣る。

テン場(6・45)―1000m  
5段高巻き(7・35)―20m滝  
(13・15)―三俣(14・43)  
19日(晴れ時々曇り)  
水量は減ってきているが、ま

…40)―大高巻きテン場(14・45)  
18日(晴れ)

5段100m滝の巻きから沢に下りる  
と、花崗岩の白い岩とエメラルドグリー  
ンの淵が美しい。いくつもの小滝を越えてい  
くと、7段130mの滝が目前に現れる。  
踏み跡は不明瞭で、登りと滝から離れない  
ようトラバースを繰り返し、最後は懸垂で  
沢に下りる。

YATSUGATAKE  
**パイの家**  
 エム・ワン  
 八ヶ岳\*手づくりアップルパイ  
 有限会社 パンの家エム・ワン  
 〒409-4502 山梨県北杜市大泉町谷戸5883  
 TEL.0551-38-4181  
 FAX.0551-38-4409  
 URL http://www/pai-ml.co.jp  
 E-mail info@pai-ml.co.jp  
 (地方発送も承ります)

まだまだ豊富で、美しいナメ、小滝や小ゴルジュが続く。藪がわずらわしくなった本流を忠実に詰めていくと草原が広がり、雪田が残っていた。最後はわずかに藪を漕ぐと、二王子岳近くの登山道に出た。山頂を往復



### バットレスへの道 小川山でスタート

●山梨クライマーズクラブ

「バットレスやりませんか?」梅雨まつただ中の6月のある日、クライミングジムピラニアで、ボルダリングの合い間の休憩中のことだ。中西啓介(山梨クライマーズクラブ)の問いかけに、「いいですね」と、即答した有賀弘(同)。そんな軽いノリで始まった北岳バットレスへの道。まず練習第一弾に選んだのは小川山だった。

7月20日。屋根岩2峰人気のマルチピッチルート「セレクション」(6P、5・8)にとりついた。1ピッチ目はいきなりのクラック。有賀はハンドサイズのクラックを慎重にオンサイト。続いて中西も取り付く。今年の冬のクラック講習以来という怪しいジャミングは不安定極まりなかったが、小

して二王子神社へ下り、タクシーで内ノ倉ダムに戻った。  
三俣(6・11)―二俣(9・15)―登山道(11・23)―山頂往復―二王子神社(14)  
..33) (岩間 典)

#### リードする有賀

さなスタンスに救われながら、5mほどのクラックを何とか登った。

息つく間もなく待ち受けていたのは、ダイヤモンドスラブの洗礼だった。夏の日差しに熱せられ滑るスラブ壁で5m以上のランナウトを強いられる。ジム育ちの中西はフォローでありながら、ヌンチヤクが回収できない危機に、「凹凸をうまく探して」という有賀のアドバイスに「凹凸なんてどこにあるね」と無意識の関西弁が口をつく。ほうほうの体でスラブを登り切ると、3ピッチ目は簡単なトラバースからのチムニーになる。ピレイ点まで登ると、履き続けたシューズを脱いで痛む足を休める。広いテラスからは、廻り目平周辺の峽谷が見渡せて、マルチ特有の高度感に気持ちも自然に高まる。

4ピッチ目のクラックからフェースへと続くルートを登ると、頂上はすぐそこ。本来はここからクラックを登るのだが、慣れないロープワークに手間取り予想より時間がかかったため、5ピッチ目は割愛して易しいフェースを直登した。終始炎天下の格闘で、頂上に着いたころには軽い熱中症になっっているあり様だった。「スポーツクライミングシューズではつま先が痛い」「つるべで登れないと時間的に厳しい」。2人で挑んだ初マルチは、バットレスに向け多くの課題をくれたのだ。

その後、多忙な社会人とは思えないペー  
スで小川山に通う我々。「南稜下部」「春のもどり雪」「ガマルート」とこなすうち、リードを交互に行うつるべでの登攀も可能になり、所要時間は大幅に短縮。帰りにはポルターやショートルートを楽しむ余裕も出てきた。

「これならバットレスも大丈夫でしょ」と有賀。下調べも楽しく、ジムに客として顔を見せる山岳ガイドから(ガイド料も払わず)聞き出したルート情報も我々を興奮させてくれる。自信を深めた2人は、9月上旬の2日間にバットレス挑戦の日を決定したのだ。



シレイ沢に行く

### 鳳凰・シレイ沢遡行

●白鳳会

▽7月17、18日(曇り後快晴)  
▽メンパー 安藤、中川、関、亀田、植松(白鳳会)  
17日5時、芦安集合。駐車場はいっぱい

である。バスを敬遠しタクシーで入る。シレイ沢入り口で下車。するとバスの軍団が来る。一般登山者のみと思っていたら次々と沢屋が降りてくる。トツプを行かなければ大変な事になる。

植松は2回目なのでトツプを行く。次々と滝が現れるが、そのほとんどが直登できる。乾いた滝は右側にロープを張る。そしてシレイ沢のハイライト、通常、白い滝とみんな呼んでいる。以前に来た時は太陽がさんさんと当たり、黄金の滝と命名したよいうな。水量豊富な一筋の花崗岩を磨き上げた見事な滝である。ここは一般には左を巻くが、右側に白い花崗岩の大きなザレがあり、気持ちよく登攀できる。

しばらくで二股、中間を高巻いて右俣に入る。沢水は極端に少なくなり、やがて涸れて、空滝から右側急な樹林帯を行くとハイマツ、白ザレが出、観音岳と薬師岳の稜線に出た。

シレイ沢橋6・20―10・00白い滝―11・30二股―14・30鳳凰稜線―16・00鳳凰小屋(泊) (植松 一好)

北岳 間ノ岳 仙丈ヶ岳 甲斐駒ヶ岳 鳳凰山  
百名山の玄関口  
南アルプス  
**心河原山荘**  
南アルプス市広河原  
電話090-2677-0828



甲府幕岩は、観音峠からクリスタルラインを8kmほど進み、小森川林道を経て小森川檜山林道の間地点ほどに位置する岩場である。岩は凝灰岩、傾斜は緩傾斜から薄被りまでが大半で、車を降りて5分というアプローチの良さも手伝って初心者クライミングを始めるのに適した岩場である。ここ5年の間に20数本の新ルートが発表されてからは県外からのクライマーも増えて、ベストシーズンには車が止められないほどの賑わいを見せている。

一方、県内の岩場の支点整備状況は、1992年頃からルート開拓が始まった太刀岡山の小山ロック(太刀岡山登山道を20分ほど登って正面に見える祠岩)の支点が、約14年を経過したことから2006年にJFAの協力のもと、荒川氏、山森氏らが協力して15個の終了点の交換と11本のルートにケミカルアンカーに交換した。同時に今後、支点整備すべき岩場として甲府幕岩、カサメリ沢などのエリアが候補としてリストアップされた。

昨年、「甲府幕岩を利用して岳連メンバーが主導して支点整備をお願いできないか」という話があり、さっそく呼びかけを

## 幕岩 支点の老朽化進む

して2010年から実施する方向で話が固まったが、春の林道ゲートオープン直後の4月30日、最奥部にあるルート「ブラッキ



支点整備の講習会 (右上は老朽化したボルト)

## 整備へ協力呼びかけ

「の5本目のボルトが脱落して、墜落したクライマーが上腕を骨折する事故が発生した。支点整備を開始する前の出来事と

のこぎりで切られたらしい。その後、新しい標柱を設置したが8月中旬、再び同じように切断されているのが確認された。

また鳳凰三山の観音岳―地蔵ヶ岳間で7月上旬、案内標識の一部がなくなっているのが確認された。昨年に続いて2回目。ボルトで固定されているものを誰かが外したらしい。標識には山頂方向と時間が記載されてきた。8月中旬に修復された。

**百名山標柱や案内板 いたずらが相次ぐ**  
県内の山で山梨百名山標柱や案内標識が切られたりいたずらされる被害が相次いでいる。  
山梨百名山の茅ヶ岳では、県が山頂に設置した百名山標柱が根元から50cmのところまで切られているのが7月上旬確認された。

でも残念なニュースだった。その後、JFAの協力を得て5月16日にリポルト(支点整備)講習会が開催され、岳連から山森、石原、樽林、小野、亀田の5人と一般2人の計7人が参加した。参加者からは「支点の種類や安全性などの説明を受けて非常に勉強になった」と好評だった。

現在、支点整備を行う目的で工具一式を購入するための募金活動を実施している。あと少しのところまでできているので岳連報をご覧の方々にぜひとも寄付をお願いしたい。

最後に支点整備に関してはなぜ岳連が? という意見も頂戴しているが、急速にクライミング人口が増加している一方、支点整備を含めたクライミングを取り巻く様々な問題を解決するための組織化は迫いついていない状況にある。このような過渡的な状況では、自然豊かな山梨の地元の岩場で事故なく快適にクライミングができる環境整備に岳連も協力していくことが必要ではないかと考えている。寄付金10000円以上。期限なし。とりまとめは渡辺真二郎(白鳳会)。

一方、乙女高原では8月上旬、文化財的価値もある明治時代の御料局三角点、高さが40cmの御影石製四角柱で「御料局 三角点」と刻まれていた。  
陸地測量部の三角点測量以前の皇室御料局が設けた珍しい三角点。県などで周囲を探したが見つからず、持ち去られた可能性もあるという。

**TERNUA**

スペインの人気ブランド上陸。

本誌登山に対応するハイスベックウェアから、トラベル、ライフスタイルをテーマとしたカジュアルなウェアまで、幅広いラインナップでスペインで抜群の人気を誇るアウトドアブランド、テルヌア。ブランド名の由来は、何百年もの昔、バスク人が数千キロの旅をしてみつけたテルヌア島(現在のニューファンドランド島)からつけられ、そんな場所へ向かう信念、決意、勇気が込められている。ICI石井スポーツを拠点に展開される新作には機能性だけでなく、ファッション性も取り入れられたTシャツやパーカーなど、従来のアウトドアブランドとは一線を画すアイテムもラインナップと見逃さない。

登山用品全般 (冬山・沢登り・クライミング・山スキー・テレマックススキー) 高所作業用品・スキー用品取扱い

**ICI石井スポーツ**

**甲府店**

www.ici-sports.com

〒400-0814 山梨県甲府市上阿原町481-1

TEL.055-221-0141

営業時間: 平日・土/10:30~20:00  
日・祭日/10:30~19:00

理 事 会 報 告

■平成22年6月度理事会

6月2日午後7時〜 甲府総合市民会館

○協議事項

1 平成22年度体育功労者表彰の推薦について

↓執行部一任(執行部は近藤孝久氏を推薦)

2 小瀬リードクライミング大会の実施について

↓名称「クライミング！小瀬チャレンジカップ」6月27日

3 山梨百名山チャレンジ登山について

↓8月8日 乾徳山  
・県体育祭りは競技委員会で協議してから提案

■平成22年7月度理事会  
7月7日午後7時〜 甲府総合市民会館

○協議事項  
1 ジュニアクライミング教室の実施について

↓県体協主催、小4〜中3生の未経験者を対象に10回実施

2 山梨百名山チャレンジ登山の協力者について

↓全スタッフ12〜13人必要につき、7〜8人の応援願う

3 親子登山教室の実施について

↓8月21、22日 甘利山で募集開始

4 その他  
↓遭難者親族からの寄付あり。合同研修会で使用する。

■平成22年8月度理事会

8月4日午後7時〜 小瀬スポーツ公園  
武道館会議室

○協議事項

1 山梨百名山チャレンジ登山の実施態勢について

↓8月8日(日) 乾徳山 普及委員を中心態勢は取れた

2 親子登山教室の実施態勢について

↓8月21、22日 甘利山 申込者が少なく締切の8月9日時点で中止を判断

3 県体育祭り山岳競技の実施について

↓9月12日 小瀬クライミング場 要項は競技委員会での決定の後に通知

4 中高年安全登山指導者講習会の実施について

↓10月8〜10日 富士吉田市 当日の役員(指導員)について再度確認

5 その他  
↓国体選手の激励会を体育祭りの後で行う方向で検討

活 動 記 録

6月1日 会報80号発行

2日 理事会(甲府市)

5日 遭対委ロープワーク講習会(小瀬)

12日 山岳レインジャー高山植物現地学習会(瑞牆山)

19、20日 上級指導員養成講習会(小瀬)

26日 日山協国際委員総会(栃木) ※

27日 南アルプス開山祭(広河原)

27日 第1回クライミング！小瀬チャレンジカップ(小瀬) ※雨天中止

30日 第3回山岳トイレ研究会(甲府)

7月7日 理事会(甲府市)

10日 第6回山の博覧会(甲府市)

2011年カレンダー用山岳写真募集締め切り

17、18日 第65回国体関プロ大会山岳競技会(群馬)

24日 クライミング認定講習会(小瀬)

28日 自然保護委員会(甲府市)

31日 山梨山の日チャレンジ登山事前学習会(甲府市)

8月4日 理事会(甲府市)

8日 山梨山の日チャレンジ登山(乾徳山)

21、22日 親子登山教室(甘利山) ※中止

山岳レインジャー高山植物現地学習会(北岳)

25日 第4回山岳トイレ研究会(甲府市)

行 事 予 定

9月1日 会報81号発行

理事会(甲府市)

4、5日 山岳レインジャー高山植物現地学習会(鳳凰三山)

11、12日 日山協自然保護委員総会(新潟)

11〜20日 中国四川省海外登山(8人)

12日 県体育祭り山岳競技(小瀬)

25日 クライミング認定講習会(小瀬)

29日 自然保護委員会(甲府市)

10月3〜5日 第65回国民体育大会山岳競技(千葉)

6日 理事会・2011年カレンダー配布(甲府市)

8〜10日 中高年安全登山指導者講習会(富士北麓)

17日 第51回木暮祭(増富・金山平)

中旬 山岳レインジャー活動総括会議(甲府市)

27日 第5回山岳トイレ研究会(甲府市)

11月4日 理事会(甲府市)

中旬 第10回岳連委員会合同研修会(未定)

14日 関東地区スポーツクライミング競技会(栃木)

27日 クライミング認定講習会(小瀬)

24日 自然保護委員会(甲府市)

12月1日 理事会(甲府市)

会報82号発行

ISO 14001 認証取得  
ISO 9001 認証取得

真 心 と 確 かな 技 術



株 式 社 会

早 野 組

代 表 取 締 役 社 長 早 野 潔

本 社 / 〒400-0807 山梨県甲府市東光寺一丁目4-10 ☎055-235-1111  
東京支店 / 〒193-0835 東京都八王子市千人町2-5-24 ☎0426-67-8800  
リニューアル室 / ☎055-232-0200



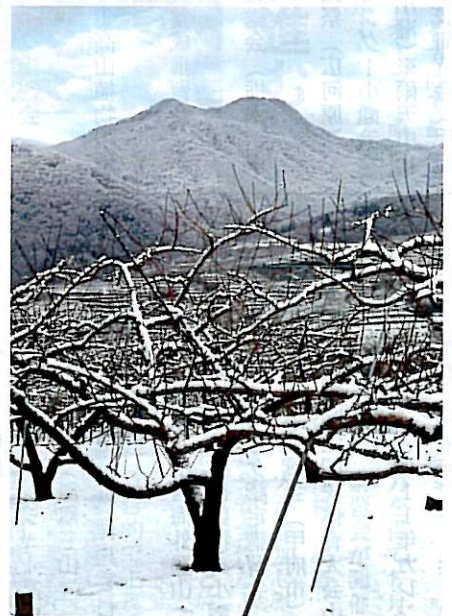
# 2011年カレンダー

— 作品決まる —



表紙「落陽」

田辺 正英 (御坂山岳会)



11・12月「ふるさとの山」

早川 和枝 (山梨メープルクラブ)

カレンダー委員会(小沢利一委員長)は、2011年岳連カレンダーの採用作品を選定した。的場健次さん(こまくさ山の会)らの7点。10月の理事会で配布する。  
採用作品は▽表紙 「落陽」 田辺正英さん(御坂山岳会)▽1・2月 「富士新春」

鈴木勝彦さん(日本山岳会山梨支部)▽3  
・4月 「ギボシ夕照」 的場健次さん(こまくさ山の会)▽5・6月 「五丈岩と甲府盆地の夜景」 吉野泰弘さん(嶺朋クラブ)▽7・8月 「カール」 深沢健三さん(日本山岳会山梨支部)▽9・10月 「紅葉と

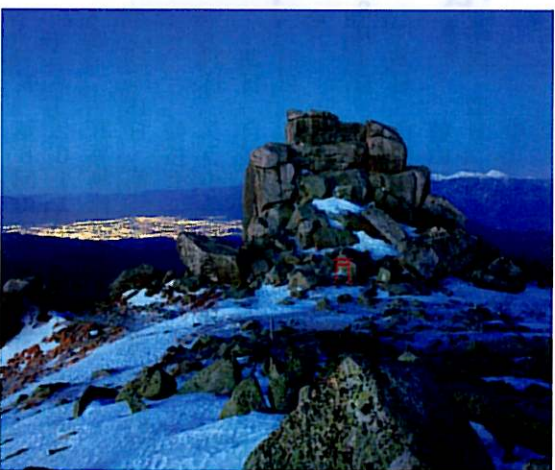
地蔵ヶ岳」 上野巖さん(嶺朋クラブ)▽11  
・12月 「ふるさとの山」 早川和枝さん(山梨メープルクラブ)。  
印刷部数は1000部で、定価は1部1500円。生物季節指標、日の出・日の入り、満月・新月、山のイベントなども入る。



1・2月「富士新春」  
鈴木 勝彦 (日本山岳会山梨支部)



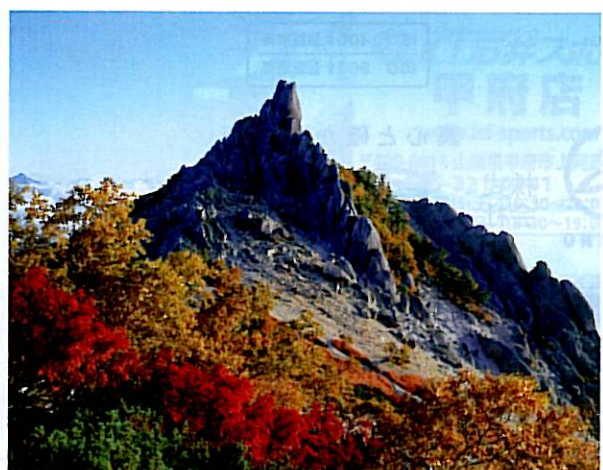
3・4月「ギボシ夕照」  
的場 健次 (こまくさ山の会)



5・6月「五丈岩と甲府盆地の夜景」  
吉野 泰弘 (嶺朋クラブ)



7・8月「カール」  
深沢 健三 (日本山岳会山梨支部)



9・10月「紅葉と地蔵ヶ岳」  
上野 巖 (嶺朋クラブ)